



For your future™

News Release

TSX/NYSE/PSE: MFC

SEHK:945

報道ご関係者各位
2011年2月14日

2010年度第3四半期報告 個人保険の販売が好調を維持

マニユライフ生命保険株式会社(社長兼 CEO: クレイグ・ブロムリー、本社: 東京都調布市)の2010年度第3四半期業績をお知らせします。

当社は、かねてからの基本戦略である販売チャネルおよび商品の多様化を更に推進してまいりました。新商品の発売や販売チャネル拡大を進めた結果、販売は好調に推移しております。特に2010年2月から販売を開始した平準払の終身保険「こだわり終身」の好調な販売を主因として、個人保険・個人年金保険合算の新契約年換算保険料は前年同期比17.2%増の356億円、保有契約年換算保険料は前年度末比6.6%増の2,884億円となりました。

2010年4~12月期においては、個人保険の販売が好調であったこと等により、基礎利益は55億円、経常利益、当期純利益は、それぞれ42億円、22億円となりました。当社のソルベンシー・マージン比率は、2010年12月末時点で1278.5%と、引き続き高い水準を維持しています。

2010年4~12月期業績について、クレイグ・ブロムリー社長兼 CEOは、次のように述べています。
「当社は販売チャネルの多様化等に取り組み、幅広い商品の展開を引き続き進めております。その結果、2010年4~12月期においても好調な販売実績を維持することができました。今後とも、力強さに満ち、信頼・信用に支えられ、明日を切り拓くグローバル企業として、よりお客さまのニーズに主眼を置いた商品とサービスをご提供するための積極的な取組みを行い、更なる企業の発展へと繋げてまいります」

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社(「マニユライフ生命」)は、マニユライフ・ファイナンシャルのグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22カ国・地域で事業を展開している金融サービスのリーディング・グループです。マニユライフは120年以上にわたり、信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、世界各地のお客さまにお届けすることを目指してまいりました。同社職員、エージェンต์および販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、世界各地の数百万のお客さまに経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、世界各地の機関投資家のお客さまには、資産運用サービスのみならず、生命保険および損害・傷害保険の再々保険に特化した再保険の解決策もご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2010年12月31日現在4,750億カナダドル(4,780億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャルとして、米国においては主にジョン・ハンコックとして事業を展開しています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ(www.manulife.com)をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。(www.manulife.co.jp)



2010年度 第3四半期報告

< 目 次 >

	頁
1. 主要業績	1
2. 資産運用の実績(一般勘定)	3
3. 四半期貸借対照表	5
4. 四半期損益計算書	6
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	9
6. ソルベンシー・マージン比率	10
7. 特別勘定の状況	11
8. 保険会社及びその子会社等の状況	11
(参考) 第3四半期会計期間の業績	12

<別添>

(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

※ 資料中、「第3四半期累計期間」は「4月1日～12月31日」を、
「第3四半期会計期間」は「10月1日～12月31日」を表しております。

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2010年度 第3四半期会計期間末				2009年度末	
	件 数	金 額			件 数	金 額
		前年度 末比		前年度 末比		
個 人 保 険	664	104.8	42,756	104.8	633	40,795
個 人 年 金 保 険	300	100.4	15,868	97.5	299	16,278
団 体 保 険	—	—	897	52.8	—	1,699
団 体 年 金 保 険	—	—	99	88.8	—	112

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と、年金支払開始後契約の責任準備金及び個人年金保険に付加された特約の死亡保障額を合計したものです。ただし、個人変額年金保険については、保険料積立金の金額です。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2009年度 第3四半期累計期間				2010年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	67	4,202	4,284	△81	101	150.1	6,741	160.4	6,798	△56
個 人 年 金 保 険	12	900	900	—	9	76.3	594	66.1	594	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。ただし、個人変額年金保険については、新契約時の基本保険金額です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	2010年度 第3四半期 会計期間末		2009年度末
		前年度末比	
個 人 保 険	136,723	114.9	118,966
個 人 年 金 保 険	151,628	100.1	151,524
合 計	288,351	106.6	270,490
うち医療保障・ 生前給付保障等	72,623	108.4	66,986

・新契約

(単位:百万円、%)

区 分	2009年度 第3四半期 累計期間	2010年度 第3四半期 累計期間	
			前年同期比
個 人 保 険	21,924	29,688	135.4
個 人 年 金 保 険	8,475	5,946	70.2
合 計	30,399	35,634	117.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	14,254	12,643	88.7

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)です。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。
3. 年換算保険料(新契約)は、新契約に、転換による純増加を加えた数値です。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2010年度 第3四半期会計期間末		2009年度末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	7,395	1.2	64,148	10.3
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	524,649	83.4	456,695	73.5
公 社 債	292,245	46.4	238,566	38.4
株 式	24,626	3.9	43,089	6.9
外 国 証 券	183,654	29.2	168,277	27.1
公 社 債	183,209	29.1	167,920	27.0
株 式 等	444	0.1	357	0.1
そ の 他 の 証 券	24,122	3.8	6,761	1.1
貸付金	8,546	1.4	9,258	1.5
不動産	31,035	4.9	32,544	5.2
繰延税金資産	7,469	1.2	10,488	1.7
その他	50,270	8.0	48,574	7.8
貸倒引当金	△ 45	△ 0.0	△ 39	△ 0.0
合 計	629,321	100.0	621,670	100.0
うち外貨建資産	46,221	7.3	44,219	7.1

(注)「不動産」については土地・建物を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2010年度第3四半期会計期間末					2009年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差 益	差 損	差 益			差 損		
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	101,877	95,670	△ 6,207	2,320	8,527	105,866	100,824	△ 5,041	1,385	6,426
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	411,412	421,749	10,336	12,475	2,138	343,083	350,282	7,198	8,817	1,618
公 社 債	257,366	265,280	7,913	8,183	270	205,570	209,594	4,024	4,227	203
株 式	23,517	23,605	87	1,345	1,258	40,560	42,567	2,007	2,527	519
外 国 証 券	108,048	108,741	693	1,238	545	91,701	91,383	△ 317	577	895
公 社 債	107,867	108,296	429	975	545	91,520	91,026	△ 494	401	895
株 式 等	181	444	263	263	—	181	357	176	176	—
その他の証券	22,480	24,122	1,642	1,706	64	5,251	6,736	1,485	1,485	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	513,290	517,420	4,129	14,795	10,665	448,949	451,107	2,157	10,202	8,045
公 社 債	284,331	293,485	9,154	9,427	273	234,542	239,156	4,613	5,015	401
株 式	23,517	23,605	87	1,345	1,258	40,560	42,567	2,007	2,527	519
外 国 証 券	182,961	176,207	△ 6,754	2,315	9,070	168,595	162,646	△ 5,949	1,174	7,123
公 社 債	182,780	175,762	△ 7,017	2,052	9,070	168,414	162,289	△ 6,125	998	7,123
株 式 等	181	444	263	263	—	181	357	176	176	—
その他の証券	22,480	24,122	1,642	1,706	64	5,251	6,736	1,485	1,485	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでおります。

2. 上記の責任準備金対応債券に関連して、通貨関連のデリバティブ取引があり、その差損益は2010年度第3四半期会計期間末で8,741百万円、2009年度末で3,542百万円であります。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2010年度 第3四半期会計期間末	2009年度末
満期保有目的の債券	—	—
非上場外国債券	—	—
その他の	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社・関連会社株式	942	442
その他の有価証券	79	104
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	79	79
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	—	—
非上場外国債券	—	—
その他の	0	24
合 計	1,021	546

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	2010年度 第3四半期会計期末 (2010年12月31日現在)	2009年度末 要約貸借対照表 (2010年3月31日現在)
	金 額	金 額
(資産の部)		
現金及び預貯金	13,507	80,058
有価証券	1,905,950	1,854,457
国債	154,066	112,953
地方債	7,686	7,480
社債	130,492	118,133
株外	24,626	43,089
外国証券	183,654	168,277
その他の証券	1,405,423	1,404,523
貸付金	8,546	9,258
保険約款貸付	5,402	5,632
一般貸付	3,143	3,626
有形固定資産	32,190	33,868
無形固定資産	11,690	13,320
再保の他資産	16,176	21,486
繰延税金資産	23,496	18,490
貸倒引当金	7,469	10,488
資産の部合計	2,018,982	2,041,390
(負債の部)		
保険契約準備金	1,908,866	1,911,537
支払準備金	10,270	9,995
責任準備金	1,895,068	1,897,413
契約者配当準備金	3,527	4,129
代理店借入金	1,939	3,589
再保の他負債	7,861	2,208
その他の負債	26,687	54,954
未払法人税等	69	92
リース債務	368	434
資産除去債務	237	—
その他の負債	26,013	54,427
役員賞与引当金	30	8
退職給付引当金	3,582	2,858
価額変動準備金	425	294
負債の部合計	1,949,393	1,975,451
(純資産の部)		
資本金	56,400	56,400
利益剰余金	6,543	4,387
その他の利益剰余金	6,543	4,387
繰越利益剰余金	6,543	4,387
株主資本合計	62,943	60,787
その他有価証券評価差額金	6,645	5,151
評価・換算差額等合計	6,645	5,151
純資産の部合計	69,589	65,938
負債及び純資産の部合計	2,018,982	2,041,390

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	
	2009年度 第3四半期累計期間 (2009年 4月 1日から 2009年12月31日まで)	2010年度 第3四半期累計期間 (2010年 4月 1日から 2010年12月31日まで)
	金 額	金 額
経 常 収 益	610,837	361,632
保 險 料 等 収 入	403,371	342,948
保 險 料	175,594	221,512
再 保 險 収 入	227,777	121,436
資 産 運 用 収 益	204,267	12,805
(うち利息及び配当金等収入)	(8,267)	(8,513)
(うち金銭の信託運用益)	(100)	(-)
(うち有価証券売却益)	(2,086)	(2,644)
(うち金融派生商品収益)	(6,266)	(1,621)
(特別勘定資産運用益)	(187,520)	(-)
そ の 他 経 常 収 益	3,198	5,877
(うち支払備金戻入額)	(183)	(-)
(うち責任準備金戻入額)	(-)	(2,344)
経 常 費 用	598,426	357,442
保 險 金 等 支 払 金	353,847	294,923
保 險 金	25,778	19,897
年 給 付 金	10,637	13,427
解 約 返 戻 金	17,271	18,361
そ の 他 返 戻 金	45,576	58,473
再 保 險 料	1,255	912
再 保 險 料	253,327	183,852
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	201,854	277
支 払 備 金 繰 入 額	-	274
責 任 準 備 金 繰 入 額	201,850	-
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	3	2
資 産 運 用 費 用	3,230	17,003
(うち支払利息)	(301)	(302)
(うち有価証券売却損)	(451)	(2,676)
(うち有価証券評価損)	(1,217)	(215)
(うち特別勘定資産運用損)	(-)	(11,863)
事 業 費 用	33,353	38,594
そ の 他 経 常 費 用	6,141	6,642
経 常 利 益	12,410	4,189
特 別 利 益	-	1,084
法 人 事 業 税 還 付 金	-	1,084
特 別 損 失	170	1,369
固 定 資 産 等 処 分 損	64	408
減 損 損 失	-	633
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	106	131
資 産 除 去 債 務 会 計 基 準 適 用 に 伴 う 影 響 額	-	196
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	21	42
税 引 前 四 半 期 純 利 益	12,218	3,862
法 人 税 及 び 住 民 税	70	69
法 人 税 等 調 整 額	607	1,636
法 人 税 等 合 計	678	1,705
四 半 期 純 利 益	11,540	2,156

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2010年度第3四半期会計期間末

1. 重要な会計処理の原則及び手続の変更

当第3四半期累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(2008年3月31日 企業会計基準第18号)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(2008年3月31日 企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。

これに伴い、有形固定資産が126百万円増加し、その他資産が108百万円減少し、資産除去債務が237百万円計上されております。

また、経常利益が24百万円減少し、税引前四半期純利益が221百万円減少しております。

2. 簡便的な会計処理

① 貸倒引当金の計上方法

個別の予想損失額を引き当てている債権以外の債権に対する貸倒引当金は、過去の一定期間における貸倒実績率を基に計上しております。

② 税金費用の計算

法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定しております。

③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断は、前会計年度末において使用した将来の業績予測を利用しております。

3. 契約者配当準備金の異動状況は、以下のとおりであります。

イ. 前年度末現在高	4,129 百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	646 百万円
ハ. 利息による増加	2 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	42 百万円
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	3,527 百万円

4. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	20
優先株式A	51,990
優先株式B	7,990
優先株式C	620
優先株式E	16,000
優先株式F	764
優先株式L	320
優先株式S	30,000
合計	107,704

注記事項

(四半期損益計算書関係)

2010年度第3四半期累計期間

1. 普通株式に係る1株当たり四半期純利益は18,181,444円05銭であります。潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、10,740円07銭であります。
2. 固定資産の減損損失に関する事項は、以下のとおりであります。
 - ① 資産をグルーピングした方法
保険事業の用に供している不動産等については、保険事業全体で一つの資産グループとし、保険事業の用に供していない賃貸用不動産等については、物件管理区分ごとに一つの資産グループとし、移転保険契約価値については、移転保険契約の数理計算上の管理区分を一つの資産グループとしております。
 - ② 減損損失の認識に至った経緯
著しい収益性の低下と時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。
 - ③ 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳
用途 土地 借地権 建物等 合計
賃貸用不動産等 129百万円 85百万円 417百万円 633百万円
 - ④ 回収可能価額の算定方法
回収可能価額は、正味売却価額を適用しております。正味売却価額は、不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額から処分費用見込額を差し引いて算定しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2009年度 第3四半期累計期間 (2009年4月1日から 2009年12月31日まで)	2010年度 第3四半期累計期間 (2010年4月1日から 2010年12月31日まで)
基礎利益 A	7,000	5,481
キャピタル収益	8,452	4,288
金銭の信託運用益	100	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	2,086	2,644
金融派生商品収益	6,266	1,621
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	22
キャピタル費用	1,739	3,762
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	451	2,676
有価証券評価損	1,217	215
金融派生商品費用	—	—
為替差損	71	870
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	6,713	525
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	13,713	6,006
臨時収益	850	391
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	850	391
臨時費用	2,153	2,208
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	129	562
個別貸倒引当金繰入額	12	0
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	2,011	1,645
臨時損益 C	△ 1,303	△ 1,817
経常利益 A+B+C	12,410	4,189

- (注) 1. 外貨建保険商品に係る為替差損益は、基礎利益に含めております。
 2. 「その他臨時収益」は、契約条件変更に基づく早期解約控除額です。
 3. 「その他臨時費用」は、移転保険契約価値償却です。

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2010年度 第3四半期 会計期間末	2009年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	134,695	126,187
資本金等	62,943	60,787
価格変動準備金	425	294
危険準備金	19,076	18,514
一般貸倒引当金	21	15
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	9,039	6,450
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	△ 1,889	△ 1,979
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	25,122	23,375
負債性資本調達手段等	16,217	16,217
控除項目	—	—
その他	3,737	2,513
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	21,069	20,086
保険リスク相当額 R_1	2,104	2,164
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	1,230	1,367
予定利率リスク相当額 R_2	167	58
資産運用リスク相当額 R_3	15,671	14,602
経営管理リスク相当額 R_4	473	456
最低保証リスク相当額 R_7	4,485	4,649
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,278.5%	1,256.4%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、1996年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しております。)

2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	2010年度 第3四半期会計期間末		2009年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		5,237		5,155
個人変額年金保険		1,384,424		1,414,563
団体年金保険		—		—
特別勘定計		1,389,661		1,419,719

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2010年度 第3四半期会計期間末		2009年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険(有期型)	0	1,360	0	1,440
変額保険(終身型)	2	6,664	2	6,754
変額積立特約	—	1,709	—	1,670
合計	3	9,734	3	9,865

(注)保有金額には変額保険に付加された定期保険特約を含んでおります。

・個人変額年金保険

(単位:千件、百万円)

区 分	2010年度 第3四半期会計期間末		2009年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	241	1,381,317	240	1,426,881
合計	241	1,381,317	240	1,426,881

8. 保険会社及びその子会社等の状況

連結会社の該当はありません。

(参考)第3四半期会計期間の業績

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2009年度 第3四半期会計期間				2010年度 第3四半期会計期間					
	件数	金 額			件数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加				前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	22	1,492	1,519	△27	34	156.2	2,454	164.4	2,471	△17
個 人 年 金 保 険	2	195	195	—	1	70.1	103	53.2	103	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注)
1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
 2. 新契約の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。ただし、個人変額年金保険については、新契約時の基本保険金額です。

・新契約年換算保険料

(単位:百万円、%)

区 分	2009年度	2010年度	前年 同期比
	第3四半期会計期間	第3四半期会計期間	
個 人 保 険	7,200	9,836	136.6
個 人 年 金 保 険	1,830	1,024	56.0
合 計	9,030	10,861	120.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	4,570	3,654	80.0

- (注)
1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)です。
 2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。
 3. 年換算保険料(新契約)は、新契約に、転換による純増加を加えた数値です。

・損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	
	2009年度 第3四半期会計期間 (2009年10月 1日から 2009年12月31日まで)	2010年度 第3四半期会計期間 (2010年10月 1日から 2010年12月31日まで)
	金 額	金 額
経 常 収 益	120,721	131,925
保 険 料 等 収 入	91,419	100,707
保 険 料	48,495	68,320
再 保 険 収 入	42,923	32,386
資 産 運 用 収 益	27,787	29,845
(うち利息及び配当金等収入)	(2,653)	(2,778)
(うち金銭の信託運用益)	(0)	(-)
(うち有価証券売却益)	(203)	(1,430)
(うち金融派生商品収益)	(564)	(618)
(うち特別勘定資産運用益)	(24,258)	(25,017)
そ の 他 経 常 収 益	1,514	1,373
(うち支払備金戻入額)	(599)	(-)
経 常 費 用	117,640	130,150
保 険 金 等 支 払 金	89,726	92,557
保 険 金	8,815	7,469
年 給 付 金	3,961	4,432
解 約 返 戻 金	6,089	6,886
そ の 他 返 戻 金	18,722	18,740
再 保 険 料	358	194
再 保 険 料	51,779	54,833
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	14,594	20,931
支 払 備 金 繰 入 額	-	1,056
責 任 準 備 金 繰 入 額	14,593	19,874
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額	1	0
資 産 運 用 費 用	859	1,736
(うち支払利息)	(100)	(100)
(うち有価証券売却損)	(13)	(1,269)
(うち有価証券評価損)	(334)	(△ 529)
事 業 経 常 費 用	10,475	12,720
そ の 他 経 常 費 用	1,984	2,204
経 常 利 益	3,080	1,775
特 別 利 益	0	1,084
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	0	-
法 人 事 業 税 還 付 金	-	1,084
特 別 損 失	86	452
固 定 資 産 等 処 分 損	51	405
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	35	47
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額	△ 12	12
税 引 前 四 半 期 純 利 益	3,007	2,395
法 人 税 及 び 住 民 税	23	23
法 人 税 等 調 整 額	1,063	975
法 人 税 等 合 計	1,087	998
四 半 期 純 利 益	1,919	1,396

・ 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2009年度 第3四半期会計期間 (2009年10月1日から 2009年12月31日まで)	2010年度 第3四半期会計期間 (2010年10月1日から 2010年12月31日まで)
基礎利益 A	2,723	1,720
キャピタル収益	875	2,049
金銭の信託運用益	0	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	203	1,430
金融派生商品収益	564	618
為替差益	106	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	348	1,256
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	13	1,269
有価証券評価損	334	△ 529
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	515
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	526	792
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	3,250	2,512
臨時収益	500	93
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	255	—
その他臨時収益	245	93
臨時費用	670	830
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	282
個別貸倒引当金繰入額	—	△ 0
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	670	548
臨時損益 C	△ 170	△ 737
経常利益 A+B+C	3,080	1,775

- (注) 1. 外貨建保険商品に係る為替差損益は、基礎利益に含めております。
 2. 「その他臨時収益」は、契約条件変更に基づく早期解約控除額です。
 3. 「その他臨時費用」は、移転保険契約価値償却です。

(参考)

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

2010年12月末時点での、当社における証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資は、以下のとおりです。

1. 投資状況

①特別目的事業体(SPEs)一般

該当ありません。

②債務担保証券 (CDO)

(単位:百万円)

	時価	含み損益	実現損益
債務担保証券 (CDO)	267	△ 6	-
ABS-CDO	シニア/メザニン	△ 6	-
	うちサブプライム・Alt-A エクスポート	-	-
	エクイティ	-	-
	うちサブプライム・Alt-A エクスポート	-	-
CLO	シニア	-	-
	メザニン	-	-
	エクイティ	-	-
CBO	シニア	-	-
	メザニン	-	-
	エクイティ	-	-
その他	シニア	-	-
	メザニン	-	-
	エクイティ	-	-

③その他のサブプライム・Alt-Aエクスポート

該当ありません。

④商業用不動産担保証券 (CMBS)

該当ありません。

⑤レバレッジド・ファイナンス

該当ありません。

⑥その他

(単位:百万円)

	時価	含み損益	実現損益
住宅ローン債権担保証券 (RMBS)	518	21	-